

平成29年度 KONA賞ならびに研究助成等の選考結果について

本年7月20日に募集を締め切りましたKONA賞ならびに研究助成等の選考結果をお知らせいたします。

1. KONA賞

受賞者は、Swiss Federal Institute of Technology Zurich (ETH Zurich)のProf. Sotiris E. Pratsinis に決定しました。授賞業績は「Pioneer research on particle formation, agglomerate dynamics and, in particular, for placing flame aerosol technology on a firm scientific basis for scalable synthesis of nanomaterials」です。賞状及び副賞として100万円が贈呈されます。

2. 研究助成

申請件数193件の中から21件(助成総額1,460万円)が採択されました。

平成29年度 研究助成採択者 (五十音順、敬称略)

助成対象者	所属・役職	研究課題
石神 徹	広島大学大学院工学研究科・准教授	イメージングデータを連携したフィルタ捕集の数値解析
大野 智也	北見工業大学工学部・教授	粒子の構造化による空気電池用二元機能触媒の開発
大原 智	大阪大学接合科学研究所・特任教授	ナノキューブを用いた次世代固体酸化物形燃料電池
荻 崇	広島大学大学院工学研究科・准教授	減圧噴霧乾燥を利用した高純度・高結晶ナノ粒子の合成法の開発
木俣 光正	山形大学大学院理工学研究科・教授	水系メカノケミカル重合によるシリカフィラーの調製
作花 哲夫	京都大学大学院工学研究科・教授	微粒子吸着界面の界面張力とエマルジョン形成機構
新戸 浩幸	福岡大学工学部化学システム工学科・教授	赤血球を鋳型とした機能性ソフト粒子の創製と応用
高井 千加	名古屋工業大学先進セラミックス研究センター・プロジェクト助教	界面を考慮した機能性ナノ粒子薄膜の作製
長井 紀章	近畿大学薬学部医療薬学科・准教授	クリスタルエンジニアリングに基づく超微粉体の開発
名和 愛利香	同志社大学研究開発推進機構・特別任用助教	粉体層の物理振動による物体の指向的運動や自己組織化

東 頭二郎	千葉大学大学院薬学研究院・講師	溶解性・吸収性を劇的に改善する薬物非晶質ナノ粒子の調製法・評価法の確立
平野 篤	産業技術総合研究所ナノ材料研究部門・主任研究員	ナノカーボン表面上での蛋白質コロナの形成機構の解明
藤本 敏行	室蘭工業大学大学院工学研究科・准教授	LD 法によるエアロゾルの凝集過程のシミュレーション
不動寺 浩	物質・材料研究機構機能性材料研究拠点・グループリーダー	コロイド結晶の構造色を応用したタマムシ塗工プロセス
松田 元秀	熊本大学大学院先端科学研究部・教授	高い磁気感受性を示す電極粒子の材料設計と低磁場配向
松田 佑	名古屋大学未来材料・システム研究所・准教授	粉粒体層への物体衝突問題におけるスケール則の同定
三野 泰志	岡山大学大学院自然科学研究科・助教	繊維フィルターによるゲル粒子捕獲メカニズムの解明
山本 大吾	同志社大学理工学部・助教	非平衡場で反応拡散と分級が協奏する粒子形成法の確立
横 哲	東北大学材料科学高等研究所・助手	超臨界反応場を利用した SnTiO <sub>3</sub> ナノ粒子の合成
吉田 克己	東京工業大学科学技術創成研究院・准教授	EPD 法によるマイクロ基材へのナノスケール被膜層の形成
渡邊 哲	京都大学大学院工学研究科・講師	多孔性錯体微粒子のマルチスケール集積プロセスの開発

### 3. 研究者育成のための援助

申請件数 35 件の中から 11 件(助成総額 330 万円)が採択されました。

平成 29 年度 研究者育成のための援助採択者 (五十音順、敬称略)

援助対象者	所属	研究課題	研究指導者
阿尻 大雅	北海道大学大学院総合化学学院総合化学専攻	ナノ構造体を利用した脂質ナノ粒子のサイズ分離・無標識検出	渡慶次 学
Achmad Dwitama Karisma	広島大学大学院工学研究科化学工学専攻	マイクロ波加熱式熱重量測定装置の開発と機能性粒子合成への利用	福井 国博
新井 希	京都大学大学院工学研究科化学工学専攻	ナノフレイドを介したコロイド粒子自己集積過程の解明	宮原 稔
鵜殿 寛岳	東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻	粒子の集約挙動を用いた分離手法に関する数値実験研究	酒井 幹夫
岡本 泰直	同志社大学大学院理工学研究科応用化学専攻	pH 振動反応を用いたアクティブマターの創生と能動輸送系の構築	塩井 章久

佐藤 健	京都大学大学院工学研究科化学工学専攻	微粒子を含む高分子流動のマルチスケールモデリング	山本 量一
佐野 航季	東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻	無機ナノシートの静電反発力を用いたソフトマテリアル	相田 卓三
田仲 涼眞	武蔵野大学大学院薬科学研究科薬科学専攻	分光光学・計量化学的手法に基づく音響混合技術を用いた吸入粉末剤の粒子設計	大塚 誠
藤森 美季	大阪薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻	食品添加剤の会合体形成能による医薬品の溶解性改善	戸塚 裕一
藤原 篤史	京都大学大学院工学研究科化学工学専攻	複合型ソフト多孔性錯体の創製と吸着特性制御	宮原 稔
堀合 毅彦	東北大学大学院工学研究科材料システム工学専攻	温度特性の良い赤色粉体セラミックス蛍光体の開発	吉川 彰

#### 4. シンポジウム等の開催援助

申請件数 5 件の中から下記の 1 件(助成総額 60 万円)が採択されました。

援助対象者	所属・役職	主催機関名	シンポジウム等の名称	会 期
内藤 牧男	粉体工学会 ・会長	粉体工学会	The 6th International Conference on the Characterization and Control of Interfaces for High Quality Advanced Materials (ICCCI2018) (第 6 回先進材料の界面制御と評価に関する国際会議)	2018/7/9～ 2018/7/12

なお、贈呈式は平成 30 年 3 月にホソカワミクロン(株)本社にて行われる予定です。  
本件の詳細については下記までお問い合わせください。

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 ホソカワミクロン(株)内  
(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局 TEL/FAX 072-867-1686/072-867-1658